

学校だより

No.7 令和7年6月25日

有田小 HP の

QR コードは

こちらです。



とうぎん

有田町立有田小学校 校長 山口 英一

やきものづくり

今年度もPTA伝統文化部の活動で、やきもの先生をお迎えしてのやきものづくりが始まりました。6月18日に西原章さんが2年生に、6月24日に青木正安さんが6年生に教えてくださいました。西原さん、青木さん、ご指導ありがとうございました。

子どもたちがつくっている様子を見ていると、どの子ども自分なりのアイデアや思いを作品に込めていることが伝わってきました。

今後は、6月26日に1年生、6月27日に3年生、7月2日に5年生、7月3日に4年生がやきものづくりをする予定です。



2年生



6年生

www 田植え体験 www



6月13日に5年生が岳の棚田で田植えを行いました。6月3日に池田昇先生をお招きして、棚田についての事前学習をしていました。

実際に田植えをしてみて、足を入れたときの柔らかな土の感触や苗を植えるときの指先の力加減など、やってみないと味わえない感覚が体験できたと思います。

最近の猛暑で生育が心配ですが、秋の稲刈りのときにたくさんの稲穂が実っていることを願っています。

PUSH~命の授業

6月20日に SAGA 唐津 PUSH から3名の講師の方をお招きし、5・6年生を対象にした命の授業をしていただきました。「もし目の前で人が倒れていたら あなたにできることは何ですか?」という課題のもと、DVDを見たり、講話を聞いたり、胸骨圧迫を体験したりしました。

「もしも」という場面がこない方がよいのですが、いつ、誰が遭遇することになるかは分かりません。そのときに、知識や経験が“ある”のと“ない”のとではかなりの差が出てくると思います。少し話はそれますが、自分も緊迫した場面で119番に通報したことがあります。焦った心理状態だったので、自宅の電話番号がきちんと伝えられなかったという経験をしました。大人でもこのような感じです。

今回は45分間という短時間でしたが、子どもたちにとってはとても貴重な経験になったことだと思います。



西松浦郡 PTA 親睦会

6月14日(土)に郡 PTA 親睦会があり、ニュースポーツのインディアカとペタンクに汗を流しました。学校対抗ではありましたが、和気藹々と競技し、他校の皆さんとの親睦を図ることができました。有田小学校 PTA からは、立林会長さんをはじめとする保護者の皆さん、そして職員が参加しました。応援にきていた子どもたちも時折競技に参加して、たいへん盛り上がりました。皆さん、お疲れ様でした。

来年度以降も開催されます。興味がある方は、ぜひご参加ください。



🍀 読み聞かせ ～ ちゅうリップさん ～ 🍀

今年度も、ちゅうリップの皆さんが読み聞かせをしてくださっています。1回目が6月10日、そして、2回目が6月23日にありました。それぞれの学年に合った本を読んでくださり、子どもたちは静かに聞き入っていました。きっと、想像力を働かせたり、自分と重ね合わせたりしていたのだらうと思います。ちゅうリップの皆さん、本当にありがとうございました。これからも、よろしくお願いいたします。

有田小学校の図書室には、たくさんのすてきな本があります。足を運んでみると、子どもたちが本を借りている姿をよく目にします。読書には、読解力や知識が身につくといった学習面だけではなく、論理的思考力や集中力なども身につけられる効果があると言われています。本を読むことで得られる想像力や表現力、コミュニケーション能力などは、これからの子どもたちの人生をきっと豊かにしてくれることだと思います。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

大谷といえば…

皆さん、大谷といえば何を連想しますか？ 多くの方が最近二刀流に復活した、ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手を思い浮かべるのではないかと思います。

先日、地域の方とお話をしていたときに、水泳の授業の話になりました。以前紹介した通り、今年度もジェネックス有田さんのプールで授業をしています。自分が小学生のときは、現在も旧校舎跡地奥に残っているプールで泳いでいました。大プールと小プールの間にすべり台があり、それが当たり前だと思っていました。しかし、教員になっていくつかの学校で勤務をしましたが、プールにすべり台があった学校は1校もありませんでした。有田小学校だけが特別だったことが分かり、この話を当時の同僚にしたときにはとても驚かれました。

このプールの完成が昭和40年。それ以前はどうだったのかというと、「白川川」で泳いでいたとのこと。川で泳ぐといえば、旧5区の子供たちは夏休みに「猿川」を塞ぎ止めて作ってあったプールで泳いでいて、自分も友達といっしょに泳いだことがありました（本当は他の区の子供も泳いではいけなかったらしいのですが…）。水が澄んでいて、そのうえ冷たくて、すぐに唇が真っ青になり長い時間泳げなかったことを思い出します。

そして、猿川の上流にあるのが「大谷溜池」。さすがに、かくれて泳いだことはありませんが、足を運んだことは覚えています。ご存じだと思いますが、この道をずっと進んでいくと中樽へと続いています。さて、「大谷溜池」は、地元の方からは「ウータン」と呼ばれています。この溜池は江戸時代（元禄十年：1697年）に造られたそうです。

なぜ、「オオタニ」を「ウータン」というのか？ たぶん方言だと想像しますが、真相にはたどりついていません。